

こんなことで困っていませんか？

スマートフォンや
財布をしばしば
失くしてしまう

やるべきことを
つつい先延ばしに
してしまう

日々の
生活リズムが
不規則に
なってしまう



やるべきことが
重なると、どれから
手を付けていいか
わからなく
なってしまう

人と
コミュニケーションを
とることに負担を
感じてしまう

など

このような困りごとは、**自分自身の発達上の特性**と関連していることがあります。
アセスメントを通して、そのような特性と困りごとの関連について考えてみましょう。

アセスメントとは？

DACセンターで、**専門の先生（アセッサー）**による**アセスメント**を受けることができます。

アセスメントでは、質問紙に答えたり、用具を用いた検査課題に取り組んだりします。
アセスメントでは、以下のことが分かります。

認知能力

発達障害特性

知的能力

職業適性

※複数を知ることでもできますし、自分の知りたい能力だけ知ることでもできます。
どの検査を実施するかは、アセッサーと相談して決めます。